

第 5 期区民会議 二つ目の審議テーマについて

第 4 回区民会議（3/23）での審議及び、委員から提出された意見からのテーマ候補

自転車・交通

- ・自転車交通ルール・マナー
- ・違法駐輪・放置
- ・交通環境整備

世代交流

- ・世代交流
- ・転入区民の市民参加
- ・住民意識改革
- ・交流の場づくり

福祉・健康

- ・高齢者支え合い
- ・健康づくり
- ・介護予防
- ・ユニバーサルデザインのまちづくり

五輪・スポーツ

- ・等々力陸上競技場の活用
- ・スポーツ新興

その他

- ・緑の多いまちづくり
- ・ごみ排出マナー
- ・地域防災

川崎市の未来を考える市民検討会から
(H26.8.23)

- ・地域防災力の向上と防犯対策
- ・自転車利用環境の向上と交通安全対策
- ・高齢化の進行と支え合いの体制づくり
- ・総合的な子ども支援の推進

第4回運営部会（6/4）検討結果

テーマ案：「地域コミュニティ、みんなで育てる交通マナー ～歩きやすいまちに～」

第 4 回運営部会（6/4）での検討内容

ふさわしいテーマ

普遍・共通の課題
「地域コミュニティ」に
関わるテーマ

一つ目のテーマ
「みんなでまちをきれいに」と併せて取り組み、深められるテーマ

多くの区民が
「当事者意識」で
取り組めるテーマ

「交通」を取り上げる理由

タイムリーな課題
自転車に関する道交法の改正、取締の強化、自転車交通事故の深刻化、委員意見数も最多

「マナー」がキーワード
「きれいなまちづくり」との共通性

多くの区民が当事者
ベビーカーや歩行者等のマナーも課題

取り上げたい課題

自転車交通マナー
自転車交通安全の改善

交通ラッシュ時の危険な交通状況・違法駐輪等

ベビーカーや歩行者などのマナー問題

車いすも通しやすい環境づくり

外国人市民などの交通ルールの理解促進

課題解決の方向性

「交通マナーを育てる」
歩行者と自転車、子どもや高齢者、様々な立場の相互理解を深め、マナーやモラルを育む

「歩きやすいまち」
障がい者や外国人市民も含め、誰もが安全・安心の地域

「地域コミュニティ」
「みんな」で取り組むことを通じた会話や譲り合いで、あたたかい、思いやりの地域へ

第5期中原区区民会議審議テーマ 委員意見まとめ

■①自転車・交通に関する課題(10)

キーワード	内容や課題(要点抜粋)	委員名
自転車交通安全、放置自転車対策 区内の道路状況	自転車の利用環境や、商店街などの駐輪マナーの改善が必要 財政的な問題もあるが、区内の道路上を自転車で通行していると荒れた路面が気になる	石川 委員
自転車・交通ルール	6月1日から自転車交通ルールが厳格化し、青切符も切られるようになる 高齢者を対象に事前講習	板倉 委員
自転車交通安全・駐輪	自転車の交通事故を減らす(マナーの徹底による改善) 自転車の交通環境の改善(走行車線や駐輪場所の明示など)	園部 委員
自転車交通安全	多発する自転車交通事故の防止 自転車交通のマナー、ルールを守った走行、違反者に対する指導や自転車通行箇所の路上表示	田中 委員
自転車交通安全、自転車交通環境、駐輪マナー	「まちをきれいに」アンケートで自転車駐輪マナー等が多く挙げられていること まちの環境変化が著しい今こそ、多くの住民を巻き込んで取り組みたい	塚本 委員
放置自転車についての意識改革等	身体の不自由な人達への配慮の視点からの意識改革(例えば、点字ブロックの上に自転車が駐輪していたりするため)	仲亀 委員
自転車マナーアップ	重大事故の防止、運転ルールを知らない、ルール違反に対する軽視 大人がルールを学ぶ場がないので設ける 地域の行事やPTA活動で自転車マナーアップ教室(世代間交流も兼ねる)	長尾 委員
自転車環境整備、交通ルール啓発	中原区の特色として自転車移動が楽な地域 自転車利用について危険な場面が多く見られる(安全面から考える) ベビーカーの利用やそのトラブルなど検討(公共交通や商業施設内など) お互いの立場を理解し、思いやりのあるマナーの構築へ	成田 委員
自転車対策	駅前の放置自転車、交通マナーなどの具体的な対策	萩原 委員
自転車運転マナー向上	通勤ラッシュ時の危険な自転車の運転者に対するマナー啓発など	松澤 委員

■②世代交流・新たな住民と従来からの住民の交流(6)

キーワード・要約	内容や課題(要点抜粋)	委員名
世代間交流	世代間交流・新たな住民と従来からの住民の交流	板倉 委員
転入者の市民参加	転入者の状況を知り、交流、まちづくりに参加してもらえるように	井上 委員
世代間交流(高齢者と子ども)	子どもと高齢者が増加(子育てや高齢者の生きがいづくりなど) ①高齢者から子どもたちへ 知恵や技術の伝授、伝統や歴史文化の伝承、 ②子どもたちから高齢者へ 施設訪問、高齢者との交流、募金・寄付など	梅原 委員
住民意識改革	古くから居住する住民の意識改革の必要性 地域コミュニティの連携を強く意識したテーマを	尾木 委員
世代間交流	老人いこいの家やこども文化センターの活用、相互利用や交流、施設開放、引きこもりがちの高齢者への声掛け・参加など	橋本 委員
交流の場所づくり	障害者、認知症、外国籍市民、子育て世代など相互理解と思いやりを育てるまちへ スポーツ、色、音楽、遊びなどをテーマとした交流、情報発信の一本化、住みづらさをアンケートで調査など	山崎 委員

■③福祉【高齢者・子ども】・健康づくり(6)

キーワード・要約	内容や課題(要点抜粋)	委員名
高齢者・支え合い	①子育て支援、②見守りネットワーク、③まちのルール・マナー	梶川 委員
後期高齢者への支援策	一人暮らしの高齢者(特に後期高齢者)への関わり方や支援、手助けなど 周囲(若い世代なども含めて)が支え合う仕組みづくり	仲亀 委員
健康づくり	全ての世代が参加できる健康な体づくり(行政、企業、商店などと連携、幼児から年配の方まで) (参考)よこはま健康スタンプラリー	中森 委員
高齢者のサポート、介護予防	老人会の高齢化、弱体化対策 老人いこいの家、保健福祉センターなどを利用できない高齢者のサポート 地域でよりあい処を設置、カフェ、お話し場所、体操などしているが、場の確保、運営人員、資金等に課題がある	松本 委員
ユニバーサルデザインのまちづくり	子どもからお年寄りまでくらしやすいまちづくり、自然に交流が図れる場所づくり	山崎 委員
病児保育、保育施設の拡充	希望する保育園に入れないという声が多いことから、保育園の数を増やしてほしい	松澤 委員

■④オリンピック・スポーツ(2)

キーワード・要約	内容や課題(要点抜粋)	委員名
等々力競技場 オリンピック	2020年東京五輪に向けて、等々力競技場をオリンピックの選手の練習場としての活用 市の少年スポーツの新興に寄与する視点から	板倉 委員
スポーツ新興	東京五輪に向け、区民の老若男女、誰もが参加できるスポーツイベントなど	仁上 委員

■その他

キーワード・要約	内容や課題(要点抜粋)	委員名
緑の多いまちづくり	商店街は緑が少ないので、まちの緑を増やしたい	石川 委員
ごみの排出マナー、集積所美化	地域コミュニティや子育てにもつなげていく(一つ目のテーマの継続)	反町 委員
地域防災 災害への備え	大地震や火山噴火被害への備え、区民の助け合い、外国籍の方へのサポート、協力や人材育成	中森 委員
武蔵小杉駅の混雑緩和	主に通勤ラッシュ時の、駅のホーム、改札口などの混雑緩和	松澤 委員

※括弧 () 内数字は、意見を提出した委員数